

令和3年3月15日

校長先生のお話

主体的で対話的な学習

あいさつをします。大きな声は出さなくて、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

先週の金曜日の鼓笛隊は素晴らしい演奏を聞かせてくれました。短い練習時間でしたが、集中していました。やる気も感じました。水曜日のお別れコンサートも期待しています。

鼓笛隊には千駄谷小学校の伝統のよさを感じました。千駄谷小学校には、他にもよいところがたくさんあります。その一つが、生活科や総合的な学習の時間です。生活科では2年生がいろいろなゲームを自分たちで考えて、1年生と遊んでいました。6年生は学校のためになることを考えて、いろいろなところをきれいにしたり直したりしてくれています。玄関の水槽もきれいになりました。池の水も透明になって、鯉がしっかり見えます。5年生は食品について学習して、食品ロスを減らそうと頑張っています。4年生は福祉に取り組んでいました。いろいろなマークを作っていました。3年生の交通安全を調べたグループは、これから発表をします。3年生では他の小学校と Teams でやりとりをする計画もあるそうです。先週、相手の小学校の校長先生から電話がかかってきて、「シブヤ科にもつながるよい活動ですね。ぜひやりましょう。」と言われました。

千駄谷小学校の生活科や総合的な学習の時間のよいところは、皆さんが自分たちで考え活動しているところです。何が問題なのか、どうすればいいのか、そのために自分達は何をすればいいのかを友達と相談しながら考え、実行しています。難しい言葉で言うと「主体的対話的な学習」をしています。しかも、奉仕活動も、食品ロスも、福祉も、交通安全や商店街のことも、皆さんの生活に直接かかわっていることで、この活動をすることで、皆さんの生活そのものがよくなっていきます。これからも友達と考え、しっかり活動してください。時々、校長先生に相談しに来るグループもあります。そういう相談は大歓迎です。遠慮なく校長室に来てください。

それでは、この後のクイズを楽しみましょう。

今週も手洗い、マスク、ソーシャルディスタンス、花粉もあるけど換気にも気を付けて、元気よく過ごしましょう。

お話を終わります。気をつけ、礼。